

回復期リハビリテーション病棟 実績

2026年4月15日 現在

	令和8年1月	令和8年2月	令和8年3月
直近3か月間の退棟患者数	20名	23名	26名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区別内訳		令和8年1月	令和8年2月	令和8年3月
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態、義肢装着訓練を要する状態	2名	3名	8名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	8名	10名	8名
	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	8名	8名	7名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態	2名	1名	0名
	股関節または膝関節の置換術後の状態	0名	1名	3名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患または手術後	0名	0名	0名

◎実績指数(前月までの6カ月間) ※各年度(4月、7月、10月、1月)に算出

① 回復期リハビリテーション病棟を退棟した患者数	147名
② ①のうち、実績指数の計算対象患者数	100名
③ ②の患者の退棟時FIM(運動項目)から入棟時FIM(運動項目)を控除した総和	3,101点
④ ②の各患者の在棟日数÷算定日数上限の総和	62.7
⑤ 実績指数(③ / ④) 【 令和7年10月～令和8年3月 】	49.46

ななえ新病院